

広報 清風会

発行責任者 : 香川県公立小中学校事務職員協会（会費制OB会）清風会
会長 三井 雪子
編集 : 清風会総務・会計

1. 会長あいさつ

昨年度は20周年記念バスツアーを開催することが出来ました。ご参加いただいた皆様まことにありがとうございました。
さて、最近文科省の磯田文雄元局長に10年ぶりにお会いする機会がありました。今は名古屋大学の教授をされています。彼は、事務職員協会を応援くださった最強の一人です。今でも全国大会当時の香川県事務職員の奮闘振りを覚えておられ、香川の教育について関心を寄せてくださっています。ありがたいことです。この度40周年記念バスツアーを楽しめたのも、昭和30年代後半から配置された一期生から始まった学校事務職員が学校現場になくはない存在となっていることも、すべて事務職員個人の努力と集団としての力が結集した結果です。そして、歴史の重みを感じています。

ITの進化により、事務系の職場がなくなると言われています。学校事務職員はその対象でしょうか。人間の係わりが深い学校現場では、児童生徒教師を支える事務職員の存在は益々重要です。事務屋でなく人間力を持った信頼される事務職員です。それを成し遂げた先輩たちは充実したOB生活を送っています。そんな先輩にお会いできることは、清風会があるお蔭です。これからも楽しい企画でお会いしましょう。

2. 新人紹介

新しい仲間が増えました。よろしくお願いいたします。

❖ 中西 治夫氏（H28.3.31 三豊市立高瀬中学校ご退職）

❖ 秋山 みよ氏（H28.3.31 丸亀市立西中学校ご退職）

3. 活動報告（9月～3月）

清風会設立20周年の記念イベントについて

協会設立40周年記念イベントと兼ねた『日帰りバスツアー』を下記のとおり実施しました。

【実施日】 平成27年10月24日（土）

【行き先】 三世代テーマパーク『みろくの里』・瀬の浦

当日は、好天にも恵まれ、香川の東から西から、バス2台に分乗しての楽しい旅でした。参加者も、現職事務職員47人、清風会会員を含めたOBの方が21人、家族の方が10人の計78人を数え、記念イベントに相応しいものとなりました。

このたび、ご参加いただいた方からバスツアーの感想を寄せてもらっていますので、この紙面でご紹介させていただきます。すでに、ご参加の皆様には、バスツアーに関する会計報告と記念写真を送付しておりますが、この機会に、あらためて旅の思い出を振り返っていただければ幸いです。

清風会によせて

吉瀬義紘

清風会は、香川県公立小中学校事務職員協会の新聞「清風」1975年1月発刊第一号にちなんで命名されました。そしてこの「清風」の命名は、四十年前に私が亀阜小学校事務職員をしていた時に禅語からとったものです。十指清風起る（手）歩々清風起る（足）清風明月（心）等、清風にちなんだ語は多くあります。心地よいさわやかな風、清く澄みわたった月にちなんで、個々の事務職員が香川の教育現場に清風を起こさんとして命名されたものです。

当時のことで印象深いものは、学校事務の近代化・職務内容の明確化を皆と共に目指して（昭和53年8月公立小中学校の事務職員の職務について県教育長通知文）が出たことでした。当時の仲間みんなで考え、行動を起して早や協会は四十年、清風会結成20年が経ち、私も後期高齢者となり、光陰矢の如しです。先日の記念バス旅行でお開きしましたが皆、様々なところで活躍され、清風を起こしている様子が感じられました。私も共に清風を起すよう頑張りますので後輩の方々もよろしくお願いいたします。事務職員の歴史が先輩から後輩へと続き発展することを念じています。合掌

記念バスツアーに参加して

井下美智子

普段出不精の私が、事務職員協会記念バスツアーに参加することになった。というのも昔、現役の事務職員の頃に、厚生部長を任されたことがあり、また現研修厚生部長のたつての頼みということで一念奮起というわけだったが……。しかし、参加して良かった！久々にお会いする方々の笑顔と楽しい話に気持ちが晴れ晴れとした。今は、入院中の母の介護に追われる日々だが、元気をもらうことができ、また明日から頑張ろうと思った。最後に、こんなに綿密な計画と運営に一生懸命取り組まれた協会研修厚生部の皆さん、清風会の関係者の皆様、本当にありがとうございました。



この日を祝福してくれたかのように秋の陽の燦々と降る中を終日楽しませて頂きました。同じ仲間というのは有難く嬉しいもので、親子ほどの年齢差を一気に忘れさせてくれ、まるで旧知の仲間のようにワイワイガヤガヤ。

バスの中では色とりどりのバンダナからクイズを始め心にくいパフォーマンスの数々。多彩な才能とサービス精神をたっぷり発揮され「サスガ」と感無量でした。これほどの準備には相当の月日とご苦労があったことと感謝の「二乗」です。三世代テーマパーク・みろくの里・ちくわ手握り体験・いつか来た道・大道芸等の数々は、秋空・大自然の背景の中で夢を見ているようでした。特にいつか来た道のモノクロの世界。郵便局・小学校・大衆食堂・駄菓子屋・遊び・映画等、一気にタイムスリップしてジーンとききました。旧知（お線香クラブ）とも積もる話をし、初対面の若い人たちとも（世代間ギャップにおののいていたこともすっかり忘れ）ワイワイガヤガヤ。本当に楽しい一日でした。お世話を頂いたスタッフの皆様・参加された皆様、本当にありがとうございました。脳力と体力・容色は衰えたとはいえ、遊力・呑力・オバカキャラは健在です。これからも、是非新しい企画をお願いします。 謝謝

「遊びすぎたなあと海に入る夕陽」

うらら

(余談ですが、この句は川柳の全国大会「遊ぶ」という題で特選になった句です。)

- ・朝、バスが止まる度に出会える懐かしい顔・顔・顔に感激。
- ・配ってくれた素晴らしいイラスト入りのバンダナに感動。作ってくれた仲間へ感謝。
- ・現役で頑張っている後輩にかつての自分を重ね、その頃に教え支えて頂いた先輩や同輩の皆様へ改めて感謝。
- ・車中で盛り上がったクイズ。アンケートを書いた人を直ぐに当てられるのは、さすが人間関係のできた事務職員同志！と感動。
- ・みろくの里は老若男女それぞれに思い思いに楽しめ、鞆の浦の穏やかな瀬戸内の風情と歴史を味わいながらの散策にも感激。他にも沢山ありましたが、本当に参加して良かった！事務職員でいて良かった！と思えた旅でした。綿密で心配りの行き届いたツアーの実施にご尽力頂いた皆様には深く深く感謝しています。

10月の秋晴れの土曜日、バス2台に分乗して総勢78名の老若男女バスツアー。なんかわくわくしてくるなあ・・。

子どものように朝早くから準備して、竜崎池バス停より車中の人となり、高松駅バス停で、新採の頃からお世話になった先輩方にお会いし、お元気なご様子に嬉しくなりました。そして懐かしい顔が手を振る大川バスに乗車し、いよいよ旅の一日の始まり。次々に乗って来て、自己紹介がてら近況報告があり、昔からの個性的な話しぶりに、「うふふ、変わらないなあ。」とか思っているうちに鞆の浦に到着。鞆の浦では、醤油造りの由緒ある蔵の見学をするうち時間となりました。

みろくの里では、同じ道を歩いた、また歩いている仲間との、おいしい昼食をいただきながらの会話は懐かしく、楽しいものでした。お世話になった方々が、生き生きと活躍されているご様子にパワーをもらうことができました。自由行動では、昭和30年代の町並みを再現した『いつか来た道』を楽しみながら、主人と「こんなんあったよな」、「うんうん、そうやな。」と歩いていると、ダイヤルもない黒い四角い箱だけで、右側に回すものだけがついている電話機を見つけ、新採の頃を思い出しました。また、電話交換機を見つけ、主人が、「会社では交換手が退社した後、これを使っていたなあ。」等、話が弾みました。次に、温泉で手足を伸ばし、たまたま一緒になった仲間と話しながら、至福のひと時を過ごしました。ただ残念だったのは、入浴後にソフトクリームを食べ損なったことでした。帰りのバスの中では、ゲーム等をしていると、いつの間にか、高松駅での別れの時となりました。「お元気で。」と挨拶して、散会しました。よい思い出ができた一日でした。

最後になりましたが、事前の企画と準備、当日のこまごました細やかなご配慮、ならびにお心遣いから、大変な事務量になる事後処理に至るまで、お世話いただいた皆様に感謝いたします。本当ににお世話になり、ありがとうございました。

秋晴のもと、「企画・運営・実行」すべて充実した今回の研修旅行とても満足でした。

当日は、歴代会長さん達の元気なお声と姿を拝見し、又清風会役員・厚生部員さんの温かなおもてなしを受け、充実した一日を過ごさせていただきありがとうございました。今回の計画については、さぬき・東かがわ退職者の会で知りました。年二回程度の集まりですが、平日のんびり食事をし、会話に花を咲かせています。現役の頃には想像もつかない、のどかなひとときを楽しんでいます。

退職して三年、年々おとろえていく脳細胞と体力を活性化させるためにも、できるかぎり参加しようと思っています。

一校一名配置の事務職員の輪が、退職後もずっと続くことに感謝し、楽しい知らせが届くことを心待ちにしています。

【編集後記】

「同じ釜の飯を食った」仲間というべき方々との懐かしさ溢れるバスツアー。投稿された皆様の言葉の端々から、あの楽しかった情景が、すぐ目の前に浮かんできます。ご協力ありがとうございました。

『広報 清風会』は、今回でやっと2回目の発行です。不定期ではありますが、仲間の輪がもっともっと広がる場になれば嬉しい限りです。次回は今年度開催の『清風会』で、是非お会いしましょう！

